

# 長岡市中之島新ごみ処理施設(仮称)整備事業

## 落札者決定基準

平成 31 年 4 月

新潟県長岡市

## 目 次

1	総則 .....	1
2	審査にあたって .....	1
3	審査の方法 .....	1
4	入札参加資格審査 .....	3
5	入札書類の審査 .....	3
6	落札者の決定 .....	8

## 1 総則

本落札者決定基準は、長岡市（以下「市」という。）が長岡市中之島新ごみ処理施設（仮称）整備事業（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者を募集及び選定するに当たって、本事業の入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価し選定するための方法、基準等を示すものである。

また、本書は、入札参加者を対象に公表する入札説明書と一体のものである。

## 2 審査にあたって

本事業を実施する民間事業者は、市の財政負担の縮減に加えて、専門的な知識やノウハウ（企画力、技術力、維持管理能力、運営能力、事業経営力、資金調達能力等）を発揮し、長期にわたって安定的に事業を遂行することが求められる。このような民間事業者を選定するに当たって、競争性、透明性及び公平性を確保することが必要である。

これらのことから、入札参加者から提出される提案の審査は、学識経験者を含む委員により構成される「長岡市PFI事業等事業者選定委員会中之島新ごみ処理施設（仮称）整備事業部会」（以下「委員会」という。）において行う。

## 3 審査の方法

本事業の審査の方法としては、「入札参加資格審査」と「入札書類の審査」の2段階により行われる。

「入札参加資格審査」では、入札参加者から提出された入札参加表明書及び入札参加資格申請書類について、入札説明書に記載の入札参加者の備えるべき入札参加資格要件を満たしていることを確認する。入札参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

入札参加資格要件を認められた入札参加者の提案内容について、各審査段階における基準を満たしていることを確認する。各審査段階において1項目でも満たさないことが確認された場合は失格とする

「入札書類の審査」では、「入札価格の確認」「提案書の基礎審査」を経て、委員会は「入札書類の定量化審査」を実施し、最も優れていると認めた入札参加者を最優秀提案者として市に意見を具申し、市は委員会の意見を踏まえて、落札者を決定する。

落札者決定までの流れは次に示すとおりである。



図1 審査の流れ

#### 4 入札参加資格審査

市は、入札参加者から提出された入札参加表明書及び入札参加資格申請書類について、入札説明書に記載の入札参加者の備えるべき入札参加資格要件を満たしていることを確認する。入札参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。入札参加資格要件については、入札説明書第3.1を参照する。

入札参加資格審査結果については、入札参加者の代表企業に対し通知する。

#### 5 入札書類の審査

##### (1) 開札（入札価格の確認）

市は、入札書に記載された入札価格が予定価格を超えていないことを確認する。なお、入札価格が予定価格を超える場合は失格とする。

##### (2) 提案書の基礎審査

市は、入札参加者から提出された提案書に記載された内容（以下「提案内容」という。）について、「表1 基礎審査項目」の内容を満たしていることを確認する。基礎審査項目について1項目でも満たさないことが確認された場合は失格とする。全ての基礎審査項目を満たしていることが確認された場合、当該提案書について定量化審査を行う。

表1 基礎審査項目

- |  |
|--|
| <p>① 共通事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・入札書類全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと。</li><li>・提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること。</li></ul> <p>② 設計・建設業務に関する提案書</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当該提案に関連する各様式（別添「様式集」参照。以下同様。）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書等に反していないこと。</li></ul> <p>③ 運營業務に関する提案書</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当該提案に関連する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書等に反していないこと。</li></ul> <p>④ 事業計画に関する提案書</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当該提案に関連する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書等に反していないこと。</li><li>・リスク分担に関し、契約書（案）で示したリスクの分担と齟齬がないこと。</li><li>・事業遂行に対する十分な資金が確保され、資金源、調達条件（金利等）が明示されており、適切であること。</li><li>・設計及び建設の対価について、市の支払いが入札説明書等に記載したものと矛盾しておらず、また事業計画上適切であること。</li><li>・算出根拠が明示されていること。</li></ul> <p>⑤ 設計図書</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・設計図書の内容が要求水準書等に反していないこと。</li></ul> |
|--|

### (3) 定量化審査

委員会は、基礎審査項目の達成が確認された入札参加者の入札書類について、定量化審査を行う。定量化審査により最優秀提案者を選定するに当たっては、「加算方式」を採用し、以下の式により、総合評価点を算出する。

$$\text{総合評価点 (200 点満点)} = \text{価格評価点 (80 点満点)} + \text{技術評価点 (120 点満点)}$$

#### ① 価格評価点の審査

価格評価点は 80 点満点とし、各入札参加者の入札価格について、次に示す計算式に基づき算定を行う。なお、入札価格が最も低い入札参加者の価格評価点が満点となる。

また、価格評価点は小数点以下第 3 位を四捨五入する。

(算定式)		
価格評価点	=	$\left( \frac{\text{最も低い入札価格}}{\text{当該入札参加者の入札価格}} \right) \times 80 \text{ 点}$

#### ② 技術評価点の審査

技術評価点の審査に当たっては、「表 2 提案内容の得点化方法」に示す 5 段階評価により、委員会の各委員が個別に評価を行い、その平均値を得点として付与する。技術評価点は小数点以下第 3 位を四捨五入する。

なお、審査に当たり委員会は、審査項目に対して、要求水準書等に示す要件を超える提案や各入札参加者の実績を踏まえたより実現性の高い提案について、「表 3 提案内容の審査項目及び配点」に示す項目を 120 点満点として評価し、技術評価点を付与する。

表2 提案内容の得点化方法

評価	判断基準	得点化方法
A	当該項目に関して特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中程度	配点×0.75
C	当該項目に関して優れている	配点×0.50
D	CとEの中程度	配点×0.25
E	要求水準を満たす程度である	配点×0.00

表3 提案内容の審査項目及び配点

審査項目	配点
1. 設計・建設業務に関する事項	48
(1) 周辺環境との調和対策 ア 周辺景観との調和が図れた外観デザインについて、優れた提案がなされているか。 イ 降積雪対策について、優れた提案がなされているか。 ウ その他、周辺環境との調和対策について、優れた提案がなされているか。	8
(2) 安全性・安定性対策 ア 供用開始時における進入道路及び配置・動線計画の安全性について、優れた提案がなされているか。 イ ごみ質の高カロリー対策について、優れた提案がなされているか。 ウ 不適物の混入による事故やトラブルを防止する機能やシステムについて、優れた提案がなされているか。 エ その他、安全性・安定性対策について、設備の性能や施設設計面等で優れた提案がなされているか。	10
(3) 環境負荷の少ない効率的な施設設計 ア 発電効率、年間売電量の増加及び環境負荷低減対策（CO <sub>2</sub> 排出量の削減）について、設備の性能や施設設計面等で優れた提案がなされているか。 イ 処理に伴い発生する資源物の増加・高品質化について、設備の性能や施設設計面等で優れた提案がなされているか。 ウ 最終処分量の低減対策について、設備の性能や施設設計面等で優れた提案がなされているか。 エ その他、環境負荷の少ない効率的な施設設計について、優れた提案がなされているか。	12
(4) 長寿命化対策 ア 管理運営に配慮した機器配置、材質及び機器の選定について、優れた提案がなされているか。 イ 事業期間終了後の経済性の軽減に資する材質及び機器の選定について、優れた提案がなされているか。 ウ その他、長寿命化対策について、設備の性能や施設設計面等で優れた提案がなされているか。	12
(5) 災害時対策 ア 定常的な利用を前提に効率性・経済性を踏まえ、一時的な避難者の利便性・安心性を向上させる施設計画について、優れた提案がなされているか。 イ その他、災害時における対策について、優れた提案がなされているか。	6



審査項目	配点
2. 管理・運營業務に関する事項	38
<p>(1) 安全性・安定性対策</p> <p>ア 寿クリーンセンター（焼却施設）の休止及び災害時等による搬入調整を踏まえたごみ量・ごみ質の変動に対する安定稼働対策について、管理運営面で優れた提案がなされているか。</p> <p>イ 年末年始等の混雑時における安全対策について、優れた提案がなされているか。</p> <p>ウ ごみ搬入等の受入体制、受付対応、搬入禁止物の搬入管理、事業系廃棄物等の搬入チェック体制について、優れた提案がなされているか。</p> <p>エ 事故を低減するための教育・訓練方法について、優れた提案がなされているか。</p> <p>オ 災害発生時及び事故発生時の利用者、作業員等の安全確保方策及びBCP計画について、優れた提案がなされているか。</p> <p>カ その他、管理運営における安全性・安定性について、優れた提案がなされているか。</p>	14
<p>(2) 環境負荷の少ない効率的な管理運営対策</p> <p>ア 年間売電量の増加及び環境負荷低減対策（CO<sub>2</sub>排出量の削減）について、管理運営面で優れた提案がなされているか。</p> <p>イ 処理に伴い発生する資源物の増加・高品質化について、管理運営面で優れた提案がなされているか。</p> <p>ウ 最終処分量の低減対策について、管理運営面で優れた提案がなされているか。</p> <p>エ その他、環境負荷の少ない効率的な管理運営対策について、優れた提案がなされているか。</p>	12
<p>(3) 長寿命化対策</p> <p>ア 事業期間終了後の維持管理にかかる負担の軽減について、優れた提案がなされているか。</p> <p>イ 事業期間終了後の円滑な引継ぎについて、優れた提案がなされているか。</p> <p>ウ その他、管理運営における長寿命化対策について、優れた提案がなされているか。</p>	12

審査項目	配点
3. 事業計画に関する事項	34
(1) 事業全体プロジェクトマネジメント・実施体制 ア 本事業を実施するに当たり各企業の適切な企業配置、企業体制について、優れた提案がなされているか。 イ 設計、建設、工事監理、運営の事業全体の適切なプロジェクトマネジメントに関する考え方について、優れた提案がなされているか。 ウ 民間工事となる中、適切な工事監理体制について、優れた提案がなされているか。	8
(2) 資金調達計画・長期収支計画 ア 適切かつ確実な資金調達、安定的な長期収支計画について、優れた提案がなされているか。 イ リスクを踏まえた資金計画、不測の事態に備えた長期収支計画について、優れた提案がなされているか。	8
(3) リスク対応及びセルフモニタリング ア 本事業で想定されるリスクの予防策、対応策、リスク分担等について、優れた提案がなされているか。 イ 本事業実施にあたり、具体的かつ効果的なセルフモニタリング及び市が効率的なモニタリングを実施できるための工夫について、優れた提案がなされているか。	8
(4) 地域経済への貢献 ア 地域企業の活用、連携について、優れた提案がなされているか。 イ 地域企業に対する発注金額について、優れた提案がなされているか。 ウ 地域の人材活用について、優れた提案がなされているか。 エ その他、周辺地域に対する配慮及び貢献について、優れた提案がなされているか。	10

#### (4) 最優秀提案者の選定

委員会は、定量化審査の結果、「総合評価点」が最も高い入札参加者を最優秀提案者として選定し、市に意見を具申する。

## 6 落札者の決定

市は、委員会による最優秀提案者の選定に関する意見を踏まえて、落札者を決定する。なお、総合評価点が最も高い提案が2以上ある場合には、技術評価点が最も高い提案者を落札者とする。技術評価点も同一の場合には、当該入札参加者によるくじ引きで落札者を決定する。

落札者が決定した際には、その結果を市のホームページで公表する。